



宮城県指定無形民俗文化財  
**薬菜神社三輪流神楽**

加美町



令和元年度地域文化財総合活用推進事業  
 (文化芸術振興費補助金)

伝統的工芸技術・無形文化遺産普及啓発事業

公開シンポジウム

# 宮城に 息づく**民俗芸能**

— 異伝の法印神楽編 —

2019年8月3日 **土**

13:30~16:30(開場/13:10) 【第一部】講演・報告  
 【第二部】映像鑑賞・解説

入場料  
無料



見方がわかると、  
 芸能はもっと楽しくなる。

基調  
講演

演題 異伝の法印神楽とは何か  
 講師 東北歴史博物館 館長  
 笠原 信男 氏

会場

**仙台国際センター**

会議棟2階 大会議室「橘」(定員350名/申込不要・先着順)

主催 宮城県地域文化遺産復興プロジェクト実行委員会

共催 宮城県教育委員会・仙台市教育委員会・加美町教育委員会

後援 NHK放送 仙台放送局 TBC東北放送 ミヤギテレビ  
 IBC東日本放送 エフエム仙台 河北新報社  
 朝日新聞仙台総局 毎日新聞仙台支局 読売新聞東北総局  
 産経新聞社東北総局

お問い合わせ

宮城県教育庁文化財課 tel.022-211-3683



宮城県指定無形民俗文化財  
**大崎八幡宮の能神楽**

仙台市



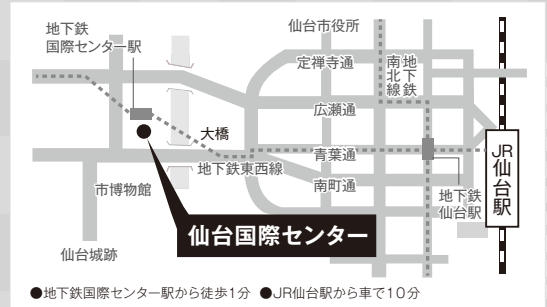
公開シンポジウム

# 宮城に 息づく民俗芸能

—異伝の法印神楽編—

宮城には人々の暮らしの中に息づいてきた豊かな文化があります。地域の祭礼や行事の中で、その信仰とともに伝えられてきた民俗芸能も、その一つと言えるでしょう。

今年度の「宮城に息づく民俗芸能」では、県内神楽の歴史を考える上で重要な位置を占める「異伝の法印神楽」をテーマとしてシンポジウムを開催します。専門家による講演と報告、芸能の担い手自身による解説を通じて、民俗芸能鑑賞のポイントを学びます。ビデオテープ時代の貴重な映像も上映。芸能の奥深さにふれる午後のひとときをお楽しみ下さい。



## プログラム PROGRAM

### 【第一部】講演・報告

- 13:10 | 開 場
- 13:30 | 開 会
- 13:40 | 基調講演

### 異伝の 法印神楽とは何か

東北歴史博物館  
館長 笠原 信男 氏



### 14:40 | 報告 ①

大崎八幡宮能神楽の魅力と見どころ  
仙台市教育委員会文化財課  
沼田 愛 氏



### 報告 ②

薬菜神社と加美町  
加美町教育委員会生涯学習課  
吉田 桂 氏



### 15:20 | 休 憩

### 【第二部】映像鑑賞・解説

#### 15:30 | 記録映像

#### 「大崎八幡宮の能神楽」(1972年、1995年、2019年)

解説者：大崎八幡宮能神楽保存会



菅野 武信氏  
《会長》



阿部 宏樹氏  
《幹事長》



金山 拓夢氏  
《舞者》

#### 「薬菜神社三輪流神楽」(2003年、2017年、2018年)

解説者：薬菜神社三輪流神楽保存会



大宮 信彦氏  
《会長》



横山 信男氏  
《舞者》



浅野 勝行氏  
《大太鼓》

進行・コメント：笠原 信男 氏、沼田 愛 氏、吉田 桂 氏

### 16:30 | 閉 会

## 開催告知

(今回ご紹介する民俗芸能は下記の祭礼で現地公開されます)

### 現地鑑賞① 薬菜神社三輪流神楽「第9回篝火神楽」

日 時 8月11日(日) 17:00~20:00

場 所 薬菜神社里宮

(〒981-4374 宮城県加美郡加美町上野目大宮7)

### 現地鑑賞② 大崎八幡宮の能神楽「例大祭 神賑芸芸大会」

日 時 9月14日(土) 18:30~20:00

場 所 大崎八幡宮

(〒980-0871 宮城県仙台市青葉区八幡4丁目6-1)